

みらい研主催 10th

サイエンスフェア～科学へのトビラ～

チャーリー 西村先生のサイエンスショー

10周年特別企画「チャーリー西村先生のサイエンスショー」はみらい研の強い希望により実現した。開演前の会場には、他の出演で制作した紙飛行機や万華鏡を手に笑顔を見せる子どもたちや、サイエンスショーにむけて筆記用具を用意している子どもたちなどが多く見受けられ、科学への関心の高さがうかがえた。

実験の内容については今後、ショーを観る子どもたちの楽しみであるので、ふれないが、テレビなどでも人気がある実験などが数多く行われた。どの実験も会場内では思わず立ち上がってしまうほど興奮する子どもたちの姿が見られた。科学の原理を理解するまでに段階を踏むことで、子どもたちも分かりやすく学ぶことができたのではないだろうか。また、今回のショーは子どもたちだけでなく、親御さんたちも実験に参加することができたので、大人も子どもも関係なく科学の楽しさにふれたのではないだろうか。



▲実験を子どもたちに披露するチャーリー西村先生

「科学は楽しいものだ。最後に話していた。今回のショーで取り扱った実験の多くは自宅にあるもので行える。なので体験することが容易で、意外な驚きや感動が生まれるのだ。この企画を通して子どもたちは科学の楽しさと不思議な興味を持ち、科学を身近に感じることでできただろう。サイエンスショーに参加した経験が子どもたちのさらなる科学への関心へとつながるとき、「理科が好き。だから、伝えたい。」というみらい研の強い想いが実を結んでいるといえるのではないだろうか。

作ってもらおう、という流れである。スライドを使った説明は子どもたちだけでなく大人をも夢中にさせていた。やはり身近なものの中身や構造への興味は子どもでも大人でも変わらないのである。中でも印象的なのは学生の呼びかけや質問に高くまっすぐと手を伸ばす子どもたちの姿である。月並みな表現ではあるが、自分が見たい、自分ができる、という好奇心が、改めて考えてみるのもいいだろう。簡単にできることではないが、試してみることで今まで気付けなかったことに、気付くことができるだろう。▼学生のうちは失敗を繰り返すことで成長できるが、繰り返す度に疲れてしまうこともあるだろう。そんな時は気分転換が必要になる。理科大生の夏は短い。しかし、できることは沢山ある。少し早い友人と夏の計画を立て、気分転換をするのもいいだろう。

(みずまこ)

6月6、7日に日本科学未来館にて、みらい研研究室実行委員会(以下みらい研主催イベント)「サイエンスフェア・科学へのトビラ」が開催された。今年で10周年を迎えた当イベントについて委員の松本康太郎さんに話を伺った。今回のイベントの最大の目玉は本学の理学部第二部化学科の卒業生である、チャーリー西村先生を迎えて行われたサイエンスショーであり、学生規模では見えないものも子どもたちに見てもらいたいという願いのもと行われた。当日行

われた二回の公演とも大盛況であった。さらに節目の年である今年は11年目以降の活動を見直す機会でもある。その点について松本さんは次のように語る。「規模をもっと大きくすることはできません。しかし子ども向けのイベントですから、僕たちが気付かない危険もたくさんあります。そういったことに目を向けることで質を高めていきたいです」このことから真剣に子供たちが科学に触れ合うことを望む姿勢を感じる。

君だけのICカードを作ろう



▲学生の説明に興味津々と話を聞く子どもたち

明るい子どもたちの声と彼らに一目見てほしいと呼びかける学生の声が飛び交う中、一際にぎわっていたのは飯田研究室のブースだ。「君だけのICカードを作ろう」という興味深い内容が一見難しく感じられる。まず電気と磁気の関係をスライドと実験を用いて説明するところから始まった。ここでも実験とは、電流をコイルに流すと、その周りに置いた方位磁針がふれるというものと、磁石をコイルの中で素早く動かすと電流が流れるというものだ。その後、この仕組みが様々な場所で用いられていることを示し、その中の一つであるICカードを、回路が埋め込まれたシールとプラスチックの板を使って子どもたちに

- 2 研究室紹介
- 3 学芸・サークル紹介
- 4 海外旅行・バイト特集
- 5 長万部紹介・神楽坂まつり
- 6 環境安全センター・インターンの紹介



▼人の性格とはいった決まるのだろうか。小さい頃の環境とよく言われているが、ある事をきっかけに何歳になっても変わってしまうものではないだろうか。新しい環境になる度に、人とのように接するべきか悩む人は少なくないだろう。▼人と意見が合わずぶつかり合うときもある。その時に人は、悪口を言うことで自分の身を守るのだろうか。しかしそれは、正しいことではないのではないだろうか。人に好かれやすい人は、いい人と言われている人が多い。では、一般的にいういい人とはどのような人か。周りへの気遣いができる人、そう言われているだろうか。本当は、周りを気遣っている人に気付ける人なのだろうか。周りへの気遣いは誰にでもできることだ。しかし、相手がどのようなことを考えて行動しているのかを考える人は少ないだろう。人のことを見る前には、自分のことを客観視することが必要となる。周りから見たとき、自分がどのような思わせるような行動をしているのか、改めて考えてみるのもいいだろう。簡単にできることではないが、試してみることで今まで気付けなかったことに、気付くことができるだろう。▼学生のうちは失敗を繰り返すことで成長できるが、繰り返す度に疲れてしまうこともあるだろう。そんな時は気分転換が必要になる。理科大生の夏は短い。しかし、できることは沢山ある。少し早い友人と夏の計画を立て、気分転換をするのもいいだろう。

日本経済新聞のニュースや業界MAPで
効率よく業界・企業研究できる！
さらに、豊富なインターンシップ情報や診断ツール、
Webテスト模試などでみなさんを強力サポート！

キャリアタス就活

[career+]

<https://job.career-tasu.jp/2017/>

キャリアタス就活 検索 企画・運営 株式会社ディスコ

インターンシップ エントリー受付中!

facebook twitter インターンシップイベントの出展企業は、追加決定しだい速報中!

国内最大級! 前回6/13(土)は
来場者5,600名超の大盛況!
東京理科大学の先輩もみんな参加したイベント

キャリアタス就活フォーラム

[career+]

インターンシップ & 仕事研究

7.11

東京ビッグサイト[西3ホール]
(土) 11:00▶18:00

70社 出展予定 私服OK!

[出展予定企業] あなたにピッタリのインターンシップが見つかる!

AOKI、麻生、一条工務店、ウェブクルー、MS&ADシステムズ、岡谷銅機、ケイアイスター不動産、ケーユーホールディングス、JKホールディングス、ジャステック、ジュビターショップチャンネル(住友商事グループ)、ソフトクリエイティブホールディングス、中央コンピュータシステム(JAグループ)、ソニー・エレクトロニクス、ドワンゴ、日本テレビ放送網、日本ユニシス、ニラク、パナソニック、ビジョン、Plan-Do-See、ペルナ、ホクト、マタハリー、安川電機、臨海、ワークスアプリケーションズ、ワンビアーカブス (ほか)

[6/20(土)現在]